

F A X 送 付 状



JAPAN MONKEY CENTRE

送信先 報道各位
送信枚数 本紙を含めて 2枚
送信日 2019年 4月 25日

GWに動物園へ行こうと思ったら、知っておくべき大切なこと・・・ 特別展「環境エンリッチメント展」のおしらせ

ただいま日本モンキーセンターでは、特別展「環境エンリッチメント展～どうぶつたちの幸せなくらし！～」を開催しています。「環境エンリッチメント」は耳慣れない言葉ですが、飼育下にある動物たちが幸せにさせるようにするための、さまざまな工夫のことで、6月には日本初開催となる「第14回国際エンリッチメント会議」が京都で開催され、その連動企画として本特別展を企画しました。

GWに動物園へ出かける方も多いでしょう。ただ動物を見て楽しむだけでなく、その裏にある工夫にも目を向けていただければと思い、お知らせしました。貴メディアにて、ぜひご紹介いただければ幸いです。

特別展について:

- 名称：特別展「環境エンリッチメント展 ～どうぶつたちの幸せなくらし！～」
- 日程：3月21日（木・祝）～9月1日（日）※休園日は除く
- 場所：日本モンキーセンター ビジターセンター特別展示室
- 主催：公益財団法人日本モンキーセンター
- 共催：京都大学霊長類・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院
- 協力 NPO法人市民ZOOネットワーク、SHAPE-Japan、京都市動物園
- 主な展示：
 - ・エンリッチメントに関する解説パネル
 - ・体験コーナー（消防ホースのハンモックや塩ビ管フィーダー、タッチパネルなど）
 - ・日本モンキーセンターでのエンリッチメント紹介（ビデオなど）
 - ・国際エンリッチメント会議の紹介

関連イベント：「エンリッチメント体験」

特別展の開催にあわせ、飼育員がいつもおこなっているエンリッチメントの取り組みを体験してみましよう！ハンモックづくりや、おやつが出てくるおもちゃづくりなどをおこないます。

日程：4/6(土)、4/27(土)、5/6(月・祝)、5/11(土)、6/8(土)、6/30(日)

時間：14:00～14:45

開催例：4/27(土)「テナガザルのためにハンモックを作ろう」、5/6(月・祝)「アジア館のサルたち」

本件に関するお問い合わせ先:

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26
TEL：0568-61-2327 FAX：0568-62-6823 メール：info@j-monkey.jp
問い合わせ先：学術部 赤見、高野、江藤、阪倉、新宅

環境エンリッチメントとは！？

どうぶつたちの暮らしを豊かにするための、あの手この手の工夫のことです。

特に動物園でくらしている野生動物に対しては、野生の暮らしを参考にして工夫します。

例えば、以下のようなことが考えられます。

- ・樹上性の動物には、高いところも利用できるように止まり木などをたくさんつける
- ・時間をかけて楽しみながら食べられるように、食べものを隠したり、取り出しにくくして与える
- ・群れでくらす動物は、仲間とくらすように群れで飼育する など

会場写真：



会場の様子。中央の展示ケースには動物たちが実際に使った遊具などが、奥にはハンモックやタッチパネルなどの体験コーナーがあります。



消防署よりご寄附いただいている消防ホースは丈夫で加工しやすく、エンリッチメントの素材として最適です。ここでは、消防ホースを編んで作ったハンモックを体験できます。



多くの野生動物は、食べものを探すごとに1日の大部分を費やします。動物園でも時間をかけて少しずつ食事を楽しめるように工夫します。ここでは数種類の「フィーダー」を体験できます。



塩ビ管フィーダーは園内の動物たちも実際に使っています。動物たちが使っている姿を観察してから、体験コーナーで挑戦してみるのも楽しみ方のひとつです。



トラが遊んだブイ。京都市動物園からご提供いただき、展示しています。



エンリッチメント体験では、動物たちのために消防ホースを編んだり、麻布でハンモックを作ったりします。

※4月22日にご案内しました「チンパンジーフェスティバル」でも、エンリッチメントに関するイベントを開催します。併せてご覧ください。